

確定申告書から納付書への税額の転記例 (資本金が1億円以下の法人)

見込納付をされていない場合の例です。

受付印

平成 年 月 日 法人番号

事業種目

期末現在の資本金の額
又は出資金の額
(解散日現在の資本金の額又は出資金の額)

期未現在の資本金の額及び
資本準備金の額の合算額

期未現在の
資本金等の額

平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

納付書コード 2,700,008

法人府民税・地方法人特別税 領収済通知書 大阪

口座番号 加入者

大阪府 00980-3-960090 大阪府会計管理者 7703

所在地及び法人名 (法人課税関係に係る受託法人の各事業年度の法人税額を課税標準とする道府県民税の法人税額又は各事業年度の所得に対する事業税については、法人課税関係の名称を併記)

白紙の納付書の場合は、法人所在地、法人名、管理番号、事業年度をご記入ください。

○内に77
右側に03を記入してください

摘要	課税標準	税率	税額
所得金額総額 (1)又は(2)又は(3)又は(4)又は(5)又は(6)又は(7)又は(8)又は(9)又は(10)又は(11)又は(12)又は(13)又は(14)又は(15)又は(16)又は(17)又は(18)又は(19)又は(20)又は(21)又は(22)又は(23)又は(24)又は(25)又は(26)又は(27)又は(28)又は(29)又は(30)又は(31)又は(32)又は(33)又は(34)又は(35)又は(36)又は(37)又は(38)又は(39)又は(40)又は(41)又は(42)又は(43)又は(44)又は(45)又は(46)又は(47)又は(48)又は(49)又は(50)又は(51)又は(52)又は(53)又は(54)又は(55)又は(56)又は(57)又は(58)又は(59)又は(60)又は(61)又は(62)又は(63)又は(64)又は(65)又は(66)又は(67)又は(68)又は(69)又は(70)又は(71)又は(72)又は(73)又は(74)又は(75)又は(76)又は(77)又は(78)又は(79)又は(80)又は(81)又は(82)又は(83)又は(84)又は(85)又は(86)又は(87)又は(88)又は(89)又は(90)又は(91)又は(92)又は(93)又は(94)又は(95)又は(96)又は(97)又は(98)又は(99)又は(100)			
課税標準			
税率			
税額			
合計事業税額 (7) + (8) + (9) + (10) + (11) + (12) + (13) + (14) + (15) + (16) + (17) + (18) + (19) + (20) + (21) + (22) + (23) + (24) + (25) + (26) + (27) + (28) + (29) + (30) + (31) + (32) + (33) + (34) + (35) + (36) + (37) + (38) + (39) + (40) + (41) + (42) + (43) + (44) + (45) + (46) + (47) + (48) + (49) + (50) + (51) + (52) + (53) + (54) + (55) + (56) + (57) + (58) + (59) + (60) + (61) + (62) + (63) + (64) + (65) + (66) + (67) + (68) + (69) + (70) + (71) + (72) + (73) + (74) + (75) + (76) + (77) + (78) + (79) + (80) + (81) + (82) + (83) + (84) + (85) + (86) + (87) + (88) + (89) + (90) + (91) + (92) + (93) + (94) + (95) + (96) + (97) + (98) + (99) + (100)			
平成27年改正法附則第8条又は第9条の控除額			
課税標準			
税率			
税額			
合計地方法人特別税額 (57) + (58)			

項目	金額
法人府民税	
法人税割額 01	1
均等割額 02	2
延滞金 03	
所得割額 04	3
法人事業税・地方法人特別税	
付加価値割額 05	
資本割額 06	
収入割額 07	
地方法人特別税額 08	4
延滞金 09	
過少申告加算金 10	
不申告加算金 11	
重加算金 12	
合計額 13	

・府税事務所又は取扱金融機関で納めてください。
・数字は右の例にある字体で枠内に正しく記入してください。
・Yは、合計欄のみに記入をお願いします。

¥ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

「利子割還付額の均等割への充当」欄が「希望する」とチェックされている場合は、③⑩欄の額を差し引いて納付書へ記入する。

0円の欄については納付書への転記はいりません。

H013A H27.12